

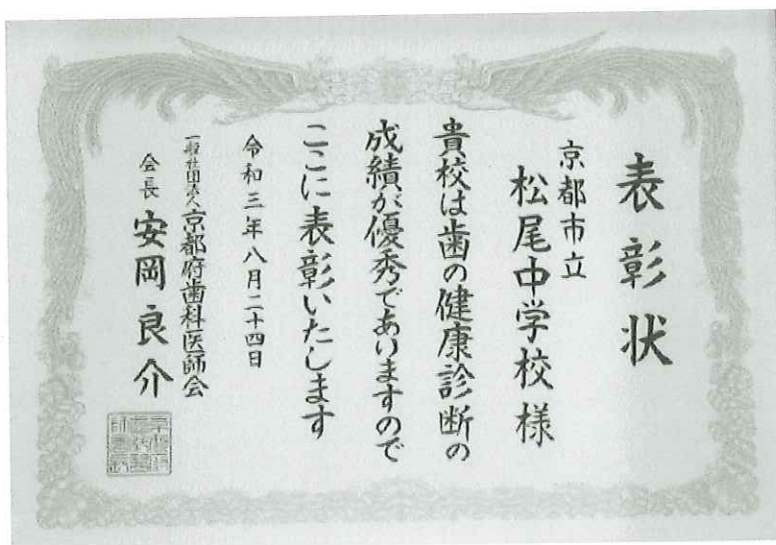
ほけんだより



令和3年9月27日
京都市立松尾中学校
校長 林 秀雄
保健室 小倉 幸恵

～臨時号 保護者の方もご覧ください～ 学校HPにも掲載しています。

学校歯科保健優良校の表彰を受けました。



令和3年度歯科検診の結果、
京都府歯科医師会より、
「学校歯科保健優良校」の表彰
を受けました。おめでとうございます。

日頃から、清潔な口腔環境を
意識し、きちんと歯を磨いたり
通院して経過観察を続けたり
しているからこそその表彰ですね。

昨年度には、同じく京都府歯科医師会より、「歯科保健に関する学校保健活動が
顕著であること」の表彰を受けています。来年度も、その先も、一生涯自分の歯を
保ち続けることができるように、毎食後・就寝前の歯磨きを継続していきましょう。

表彰状は、相談室前に1か月程度置いてありますので、ぜひ見てみてください。

歯科検診の結果より

427名の生徒が歯科検診を受検しました。

*427名中325名の生徒(全校生徒の76%)が、う歯(むし歯)がありません
でした。(処置した人は除きます)

*そのうち、CO・CO要相談(う歯になりかけの人)の生徒が325名中73名
(22%)いました。丁寧な歯磨きを継続することで改善されることがあるので、
特に奥歯の溝・歯と歯の間・歯と歯ぐきの境目を意識して磨きましょう。

*427名中102名の生徒がう歯有でした。(うち未処置18名、処置済84名)
特に未処置の人は、う歯は放っておいても治りませんので、受診を検討しましょう。



↓裏面に続きます

*う歯以外の要受診者（歯垢9名、歯肉11名、歯石沈着32名）は、放っておくと歯周病（歯と歯ぐきの溝に歯垢がたまり炎症が起きる病気）の原因になります。歯垢1mgの中には、10億個以上の細菌がいると言われています。

歯周病は痛みがほとんどないため気づかない間に進行しやすく、誰にでも起きる可能性があります。進行すると歯を支える骨などが溶けて、支えられなくなった歯が抜け落ちてしまうことがあります。



あなたのむし歯は 平均より多い？少ない？

令和元年に12歳の人の永久歯を調べると——。
一人あたりのむし歯の数は、平均0.7本でした。
（これは治療済みの歯と、まだ治療していないむし歯と、ぬけた歯を足した数）。

ここで問題。今から32年前の
12歳の人のむし歯は平均何本？

① 1.54本 ② 3.1本 ③ 4.35本



答えは③4.35本。ちなみに22年前は3.1本で、12年前は1.54本です。
むし歯はどんどん減って、今では1本でもあれば平均より多いなんて。
すごく優秀ですね。

みなさんもしっかり歯をみがいて、むし歯ゼロをめざしましょう！



※「学校保健統計調査（文部科学省）」より

*最新の学校保健統計調査結果（令和2年度）によると、全国の幼稚園（5歳）～高3（17歳）を対象とした学校保健統計調査では、永久歯の一人あたりの平均う歯数は0.7本でした。

*令和3年度…松尾中学校全校生徒（427名）の永久歯の一人あたりのう歯数は、**平均0.5本**でした。（12～13歳の1年生は**平均0.3本**でした。）

う歯の罹患率は全校生徒の24%，うち処置完了率は85%と、全国の結果と比較しても、大変良い結果と言えるでしょう。

